

### 一般質問(要旨)

#### ●質問者

9月6日(金)

加藤 明良 議員  
(いばらき自民党)

飯田 智男 議員  
(自民県政クラブ)

遠藤 実 議員  
(県民フォーラム)

9月9日(月)

磯崎 達也 議員  
(いばらき自民党)

玉造 順一 議員  
(立憲民主党)

谷島 洋司 議員  
(いばらき自民党)

9月10日(火)

田村 けい子 議員  
(公明党)

島田 幸三 議員  
(いばらき自民党)

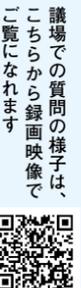
坂本 隆司 議員  
(いばらき自民党)

9月11日(水)

江尻 加那 議員  
(日本共産党)

豊田 茂 議員  
(無所属)

石井 邦一 議員  
(いばらき自民党)



議場での質問の様子は、こちらから録画映像でご覧いただけます。



加藤 明良 議員  
いばらき自民党  
水戸市・城里町選出  
分割方式

#### 儲かる農業の推進

議員 焼き芋や干し芋などが国内外で大変注目されている中、かんしょの生産拡大や干し芋事業への参入支援などにより、好調な需要を本県に取り込み、儲かる農業に導いていく必要があるが、所見は、農林水産部長 荒廃農地の再生支援などにより、県内加工業者の不足分の生産に必要な作付面積を拡大する。また、自ら干し芋事業に取り組みとする農業者に対して、加工技術や販路開拓などの支援を行い、儲かる農業の実現に努める。



好調なかんしょ需要を逃さず取り込みを

#### 国道六号の慢性的な交通渋滞解消施策

議員 国道六号の酒門町交差点や酒門六差路交差点は、慢性的な渋滞が発生している。今後の整備などの見通しは、

土木部長 酒門町交差点は立体交差形式で都市計画決定され、当面の対策として車線増加が実施された。酒門六差路交差点については、都市計画道路中大野中河内線をはじめとした周辺道路の整備状況を勘案し、

水戸市や国と協力しながら検討していく。  
(ほかに、茨城近県域テレビ局、私学振興なども質問)



飯田 智男 議員  
自民県政クラブ  
常総市・八千代町選出  
一括方式

#### 災害時の大規模停電対策

議員 昨年の北海道胆振東部地震や台風など、災害に伴い全国で大規模な停電が発生している。他県の事例も教訓に対策を進めるべきだと考えるが、今後の取り組みは、防災・危機管理部長 電力会社と連携し、大規模停電時に復旧の見込みなどの情報を迅速かつ的確に住民などに提供できるよう努める。また、市町村の指定避難所などで、携帯端末の充電設備の早期配置や非常用電源の導入が進むよう、通信事業者や市町村に働き掛ける。

#### あおり運転対策の強化

議員 あおり運転は、重大な交通事故につながる危険な犯罪行為である。誰もが巻き込まれる可能性があるが、対策の強化が必要だと考えるが、今後の取り組みは、

県警本部長 昨年、車間距離保持義務違反を前年の三・四倍となる百三十一件検挙した。今後とも、あらゆる法令を駆使した厳正な捜査や取り締まりのほか、交通安全教育や広報啓発活動を推進していく。  
(ほかに、営生沼周辺地域における交流人口の拡大、夜間中学設置に向けた支援なども質問)



大規模停電対策の推進を(大規模停電が発生した東日本大震災時の県内の様子)



磯崎 達也 議員  
いばらき自民党  
ひたちなか市選出  
分割方式

#### ひたちなか地区における新たな工業団地造成

議員 現在、ひたちなか市には分譲できる工業用地がないが、港湾整備やひたちなか大洗リゾート構想の進捗に伴い、企業進出が見込める。現状をどう認識し、新たな工業団地造成にどう取り組むのか。知事 ひたちなか地区は県内有数の開発可能性を持つ地域である。今後、未利用の国有地で新たな工業団地を確保し、企業を誘致することは重要と考える。工業団地が確実に整備されるよう市との連携体制のさらなる強化に努めていく。



県内有数の開発可能性を持つひたちなか地区

#### ASUKAモデル<sup>※2</sup>を活用したAED<sup>※3</sup>適正利用の普及推進

議員 AEDの適正利用がされずに亡くなった小学生の経験から作られた「ASUKAモデル」が広く活用されている。研修時に動画やリーフレットで紹介して欲しい。教職員や児童生徒に対するAED適正利用の周知普及に、どう取り組むのか。

教育長 教職員にASUKAモデルを踏まえた実技を、児童生徒にAED操作を含めた指導をしている。今後とも同モデルを踏まえAED適正利用の普及啓発に努める。  
(ほかに、主権者教育の充実、生活困窮者支援対策なども質問)



遠藤 実 議員  
県民フォーラム  
那珂市選出  
一括方式

#### 防災体制の強化

議員 災害が激甚化する中、地域の防災士と連携したマイ・タイムライン<sup>※1</sup>の取り組みを進めてもらいたい。防災意識向上や避難力強化のため、マイ・タイムラインの普及、防災士との連携を含めた防災体制の強化をどう進めるのか。

防災・危機管理部長 市町村に対しマイ・タイムライン作成ワークショップの実施を働き掛ける。県防災士会と連携強化し防災訓練への参加を働き掛けるなど、防災体制の強化を進めていく。

#### 空き家対策の推進

議員 市町村では空き家対応に苦慮しており、県には事務手続きや財政面で支援してもらいたい。空き家の老朽化対策や利活用のため、市町村支援にどう取り組むのか。

土木部長 市町村空家等対策連絡調整会議を設置し、空き家除却に係る事例集や空き家バンク設置手引書などを提供するとともに、国の財政的支援制度を周知し、活用を働き掛けてきた。今後も国と連携し市町村支援に取り組みしていく。  
(ほかに、自殺防止対策、通学路の安全対策なども質問)



マイ・タイムライン作成ワークショップの実施状況

#### 国体・障害者スポーツ大会 推進協議会を開催しました

― 国体では天皇杯・皇后杯を獲得 ―

茨城国体が開催され、本県は、四十五年ぶりとなる天皇杯(男女総合優勝)、皇后杯(女子総合優勝)を獲得するなど、茨城県選手団の活躍は、県民に大きな夢と希望を与えてくれました。期間中は全国から多くの方々が茨城県を訪れ、相互に交流を深めるなど活気に満ちた素晴らしい大会となりました。

全国障害者スポーツ大会は、台風第十九号の影響により中止となりましたが、開催に向け尽力された関係者、ボランティア、そして練習に励んできた選手の皆様の献身と努力により培わ

ことば ※2【ASUKAモデル】…適切にAEDが使われずに死亡した、さいたま市の小学生の事故を教訓に、同市教育委員会が作成した「体育活動時等における事故対応テキスト」の愛称。  
※3【AED】…自動体外式除細動器。突然、正常に拍動できなくなった状態の心臓(心室細動など)に対して、正常なリズムを取り戻すために電気ショックを行う医療機器。